

笠間市統計調査員を募集しています

■統計調査員とは

統計法に基づく統計調査において、事業所や世帯を訪問し、調査票の配布・回収・点検を行うなど、統計調査の仕事の中でも基本的で、最も重要な部分を受け持っている方が統計調査員です。

■統計調査員の身分

統計調査員は、それぞれの調査が実施されるごとに期間を定めて任命される、非常勤の公務員です。

■統計調査員の待遇

統計調査員には調査終了後、国の基準に基づき報酬が支払われます。報酬については、調査の内容や受け持ち件数によって異なります。また、調査活動中に災害があった場合には、公務災害補償が適用になります。

■統計調査員の仕事

主な統計調査

- 国勢調査(5年に1回、対象全世帯、次回調査平成27年)
- 経済センサス
(5年に1回、対象全事業所、次回調査平成29年)
- 農林業センサス
(5年に1回、対象全農家、次回調査平成27年)
- 住宅・土地統計
(5年に1回、対象抽出世帯、次回調査平成30年)
- 工業統計調査
(経済センサスの年を除く毎年、対象全製造業事業所)

【問合せ】企画政策課(内線214)

(その他県直轄調査)

労働力調査、小売物価統計調査、家計調査、商業動態統計調査等地区指定により毎月実施される統計調査があります。

基本的な仕事の流れは、次のとおりです。

- ①市が開催する調査説明会に出席
- ②担当調査区域の範囲と調査対象の確認
- ③調査票の配布と記入依頼
- ④記入された調査票の回収
- ⑤回収した調査票などの点検・整理
- ⑥調査票および調査関係書類の提出

■応募方法

統計調査員の応募は随時受け付けています。

企画政策課に連絡のうえ、窓口にお越しください。「統計調査員登録届」および「意向確認書」を記入していただき、簡単な面接をさせていただきます。

■登録調査員の依頼について

応募者の中から、応募要件を満たした方を「笠間市統計協会登録調査員」として登録します。各調査の種類、規模、住居地域などを考慮して、統計調査員を必要とする場合に依頼します。

■応募要件

- 原則市内在住の方
- 20歳以上の方
- 秘密の保持に責任の持てる方
- 税務・警察・選挙に直接関係していない方
- 責任を持って調査事務を遂行できる方

キラリ！社会人

がんばる企業応援連絡会

このコーナーは、市内の企業で働くフレッシュな社会人を紹介します。

今回紹介するのは、岩間地区にある日新シャーリング株式会社で働く高橋翔太さんです。〔笠間市在住・入社5年目〕

・どのような仕事を担当していますか

東京スカイツリーや六本木ヒルズ、茨城空港などの大型建築物に使われている鉄板を「切る」仕事をしています。一口に鉄板と言っても厚い鉄、堅い鉄、柔らかい鉄、伸びる鉄などさまざまで、工場には常時100種類位の鉄板があります。この中から、建物にあった鉄板を選択し、機械を使用して切断しています。



サッカー場並みの広さの工場

・嬉しかったこと、大変なことは

目標生産量を達成できた時です。私の1か月の生産目標は100トンです。今担当しているのは「プラズマ切断機」という機械

・働いているときの自分は

一言で 男らしい！



勤務中の高橋さん

ですが、この機械は電気のエネルギーを使って鉄を切っています。機械の先端は温度が5千度以上もあり、熱を使って鉄を切っていますので夏場は熱く大変ですが、その分やりがいもあります。

・社会人としての決意・目標を

社会人になってから5年経ち、会社の中でも後輩が増えました。今年4月には、また新入社員も入ってきます。先輩として自分の仕事はもちろん、後輩の指導も求められる仕事なのでしっかり自覚を持ちたいです。